

質 疑 質 問 事 項

1. 反転攻勢に向けたコロナ対策について

ワクチン接種の開始日及び完了予定はいつ頃で考えているのか。
スケジュールや接種場所、接種方法はどのようになっているのか。

2. 副市長2人体制について

副市長を2人体制にする必要性は如何に。
今回のコロナ禍における状況も関係しているのか。

3. 渚地区第4工区整備事業の計画について

新年度予算の中に渚地区第4工区整備事業概要設計等業務委託料が計上されているが、何を設計されるのか、詳細の説明を問う。

4. ワークেশョン・テレワーク等の今後の展開について

コロナ禍の中、熱海の不動産が活況であり、様々な面で注目されている。このチャンスを生かす為にもワークেশョンやテレワーク等の専門の窓口を設置し、更に推進するべきと思われるが如何か。

質 疑 質 問 事 項

1. 熱海市の財政状況について

①令和3年度の一般会計当初予算額は180億300万円で、令和2年度より6億2,800万円、3.4%の減少です。その内、市税は84億4,166万円を見込み、令和2年度より14%の大幅減少となっています。市長は令和3年度の予算編成にあたり、どのような方針の下で臨まれたか。

②今後の市の貯金である財政調整基金と、市の借金である市債残高の見通しは。

2. 新型コロナウイルス対策について

①熱海市は令和2年12月または令和3年1月の売上高が、前年同月比で50%以上減少している法人または個人事業者に、一律10万円を支給します。一方事業者以外で生活困窮者や子育て世代、ひとり親世帯などの支援に、市はどのように取り組まれてきたか。

②補正予算に市民皆さんに無料のクーポン、商品券を配布する事業費9,092万5,000円が計上されています。その予算の内容と、本社・本店を市内に置かない大型店舗ではクーポンは利用できないか。

3. 高齢者総合相談窓口について

①令和3年度に設置されるか。

4. 熱海市が所有している遊休地の利活用について

①旧小嵐中学校跡地について

②清水町の旧長崎屋跡地、泉の旧清光園跡地、笹尻の熱函道路脇空き地、旧網代中学校跡地について

③売却した和田浜南町の八幡山市営住宅について

質 疑 質 問 事 項

質疑

議案第1号 令和3年度熱海市一般会計予算のうち

1. 幼児教育における ICT 活用について

- ①幼児教育に ICT を活用するに至った経緯とその目的について
- ②ICT 活用の詳細について
- ③幼稚園、保育園における園務管理の現状について
- ④ICT 導入による保育士・幼稚園教諭の業務負担軽減の効果について

2. 議案第17号 熱海市副市長定数条例の一部を改正する条例について

- ①これまでも、様々な重要政策課題があったが、提案理由にある、副市長を2人にしなければ迅速に対応できない重要政策課題とは何か

一般質問

1. 令和3年度当初予算に計上された熱海市災害廃棄物処理計画改定業務及び新清掃工場基礎調査業務と、予算化せず実施予定の一般廃棄物処理基本計画の改定について

- ①これらの見直しや調査の目的は

2. GoTo トラベル事業について

- ①GoTo トラベル事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により、失われた旅行需要の回復や旅行中における地域の観光関連消費の喚起を図るとともに、ウィズコロナの時代における「安全で安心な旅のスタイル」を普及、定着させることを目的としています。この事業は、熱海市経済にどのような影響があり、これをどのように評価しているか

3. 熱海型 DMO について

- ①日本において観光地経営の旗振り役となる DMO、観光地域づくり法人の必要性が言われてから日が浅く、国内においては成功事例が少ないと思われる中、熱海型 DMO にチャレンジする意味はあるのか。また、行政職員の専門性が欠如しているというのが現状の体制でその課題は解消できないのか

4. デジタル社会の実現に向けた改革における本市の考え方について

- ①国は、デジタル社会の構築に向けた取組として、「自治体 DX 推進計画」を策定しているが、本市は今後、デジタル社会の実現にどう対応していくのか

5. 緊急消防援助隊制度について

- ①緊急消防援助隊の応援を受けるためにはどのような手順で要請していくのか
- ②全国から応援出動した緊急消防援助隊は、どのように活動していくのか

質 疑 質 問 事 項

1. 熱海市令和3年度予算・施策（案）の概要

①観光・経済の活性化 観光地経営の仕組みづくり

熱海市観光基本計画の策定について

- (1) 前観光基本計画では2017年までに宿泊客数の目標を330万人と掲げていたが、掲げた目標を超えることは出来なかった。未達の要因はいくつかあると思うがどのようなことが考えられるのか
- (2) 新たな観光基本計画（案）では2025年度までに325万人という目標値を掲げるが、そこに至った経緯と達成に向けての課題は何か

②教育福祉の充実 熱海版地域包括ケアシステムの深化

重層的支援体制整備事業への移行準備経費について

- (1) 地域の課題はそれぞれの自治体によって異なるが、本市が抱えている課題は何か
- (2) 熱海市の重層的支援体制整備事業において地域包括支援センターをはじめ既存の施設の果たす役割は何か
- (3) 重層的支援体制整備事業を必要とする方々の諸課題を迅速に解決するには各部署の連携が欠かせない。またマンパワーも必要と思われるが、今後どのような機関、部署が必要か。そして、それぞれの機関・部署をどの様につないでいくのか

2. 昭和町で発生した火災について

質 疑 質 問 事 項

質疑

(1) 議案第1号 令和3年度熱海市一般会計予算「3款民生費 3項児童福祉費」について
幼児教育におけるキャリア形成促進事業について

- ① 当該事業の目的と事業内容について
- ② 過去5年間における保育士・幼稚園教諭の離職状況と年代別職員数について
- ③ 新年度当初における待機児童の状況について
- ④ 保育士・幼稚園教諭を取り巻く課題と解消に向けた取組について

(2) 議案第1号 令和3年度熱海市一般会計予算「6款観光商工費」について

「観光戦略費、熱海型別荘コンシェルジュ経費、移住促進業務委託」及び、「商工業振興費、地域経済活性化対策経費、移住・就業支援補助金」について

- ① 移住に関する事業の目的と計画について
- ② 他の施策を含め熱海市の移住促進に対する全体像について

(3) 議案第16号 熱海市債権管理条例について

- ① 本市における債権管理の現状の課題等を踏まえ、本条例の制定趣旨及びその目的について
- ② 静岡県内の市町における、債権管理条例の制定及び全国的な制定状況について
- ③ 本条例を制定することによる効果について

一般質問

(1) 地域共生社会に向けた取組について

- ① 「地域共生社会法」の趣旨目的と支援制度等について
- ② 地域共生社会の実現にむけ、現状、本市が抱える課題について
- ③ 「地域共生社会関連法」に基づく本市の取組について

質 疑 質 問 事 項

1. 議案第1号 令和3年度熱海市一般会計予算について

①2款1項1目一般管理費中職員給与費 569,300千円について

今回、副市長を1名追加して2名体制にしようとしている。人件費はいくら追加計上されているのか示して。また、4年1期務めた場合の退職金はいくらになるのか。

2. 議案第17号 熱海市副市長定数条例の一部を改正する条例について

①1人では業務をこなす能力が限界に達しているのか、副市長自身に尋ねる。

②「部署横断の課題が多い」というが、金井副市長が就任して以来取り組んできた業務と、その結果を副市長自身に尋ねる。

③行政執行において市長と副市長の関係がよくないのではないか。

④副市長の大切な業務に、市長と部長以下職員の間に入り、施策遂行のための潤滑油的役目がある。その役目を果たし切れているのか、副市長自身に尋ねる。

3. 議案第22号 熱海市営住宅条例の一部を改正する条例について

①条例から連帯保証人を廃止することにより、今後、万が一家賃の滞納が発生した場合、市はどのような対応をとることになるのか。また、今定例会に新たに提案された熱海市債権管理条例により、今まで行ってきた住宅使用料に対する債権管理業務は今後どのように変わっていくのか。

4. 65歳以上の介護保険料はどのように決められるのかについて

①「保険料基準額の年額・月額がわかる算定表」及び「保険給付費の公費負担と被保険者の割合を示す財源表」の2つの表を、令和6年度からの計画に記載することを検討していただきたいが市の認識を伺う。

5. 地域づくりと労働者協同組合法について

①働く人が自ら出資し経営も担う「協同労働」を行う団体に法人格を認める「労働者協同組合法」が成立したが、地域づくりを推進するにあたり、「労働者協同組合」を活用した組織づくりが有効と考えるが市の認識を伺う。

質 疑 質 問 事 項

1. 議案第1号 令和3年度熱海市一般会計予算について

①2款1項1目 一般管理費の内、市政功労賞等記念品代4,157千円について

「名誉市民」とはどのようなものなのか、歴史等も含めて教えてください。

②2款1項12目 自治振興費の内、地域づくり交付金4,500千円について

事業内容、ならびに、令和2年度におけるコロナ対策として人件費を対象に拡充された「地域コミュニティ活動推進事業」との違いを説明して下さい。

③3款1項1目 社会福祉総務費の内、重層的支援体制整備事業経費11,468千円について

以前から議論されてきた「地域包括ケアシステム」と「重層的支援体制整備事業」との違いを例示して説明して下さい。また、なぜ考え方が変わったのかも説明して下さい。

2. 災害から命を守るための対策強化について

①避難行動要支援者の避難行動支援について

避難行動要支援者名簿の活用の現状と課題について説明して下さい。

②災害時におけるドローン活用について

火災現場等立ち入り困難場所での対応や被災者の位置確認、孤立地域への物資の運搬等、災害時に活用できるドローン導入の提案をしたいが、当局の考えを伺います。

質 疑 質 問 事 項

質疑

1. 議案第1号 令和3年度熱海市一般会計予算について
2. 来宮浄水場再整備事業について

質問

1. 温室効果ガスの排出抑制について
2. ユニバーサルツーリズムについて
3. ワクチン接種について
4. 緊急事態宣言の影響緩和に係る一時支援金について
5. 空き家対策について

質 疑 質 問 事 項

1. 議案第1号 令和3年度熱海市一般会計予算について

(1) 誘客施策について

令和4年1月より始まる大河ドラマ「鎌倉殿の13人」にむけた誘客施策として、6款1項2目観光戦略費の内 NHK 大河ドラマに向けた誘客宣伝業務委託料として 15,000 千円が計上されている。この事業内容を示してください。

(2) 就学前から小中学校における教育環境等の充実について

①就学前教育における ICT の利活用について

②就学援助制度について

③多子世帯就学支援について

2. 障がい者福祉について

(1) 熱海市における障がい者施策推進に際しての課題について、当局の認識を伺います。

3. 女性職員の管理職登用について

質 疑 質 問 事 項

1. 令和3年度の施政方針に関して

- (1) この方針の主題として、ピンチをチャンスに変えると訴えているように表記されているが、このピンチとは、行政上どのような事か。
- (2) コロナ禍時期の「新しい日常」「新しい生活様式」は、今後の市民の暮らしと街づくりの基本となるのではないか。
- (3) 税金について、例えば宿泊客の令和2年1月から12月分迄の落ち込みを強調し、令和3年度各種事業費の抑制になっていないか。市内状況が困難ならば積極型予算とすべきではないか。

2. 市道の整備と街づくりについて

- (1) 熱海市の市道の延長は、275,347m。この中で他の市町の道路に比べ誇れる道路はどの位あるか。
- (2) 道路は街づくりの基本。その街づくりの基本、第4次熱海市総合計画において計画された事項はどの位達成され成果が上がっているか。

3. 熱海市の山林施策について

熱海市の面積は61.78km²で、その内山林は38.76km²、即ち62.7%が山林。市はこの山林に対し、どのような施策で臨み、その成果は如何であったか。

4. コロナ対策に関して

- (1) 国のコロナに関する緊急事態宣言に基づく経済対策で、湯河原町の該当事業者には1日6万円、月額180万円支給。熱海では国からの給付は0、市より10万円支給とひどい差別、国は全業者に平等な扱いを、私は要求する。
- (2) 熱海市のコロナ対策予算執行により、市内経済にどの位成果があったか、又この予算にあまり関係なかった高齢者には、どのような措置が取られたか。
- (3) コロナに対するワクチン接種は、具体的にどのように進められるのか、又この事を市民に早く良くわかるよう広報すべきだ。

質 疑 質 問 事 項

1. 生活保護利用状況について

- ①コロナ禍で閉店・廃業した事業所はどのくらいあるか。
- ②生活資金給付や貸付、生活保護の利用状況は例年と比して変化があるか。
- ③生活保護の捕捉率が全国では20%、本市ではどうか。
- ④捕捉率が低いのはなぜか。

2. 新型コロナウイルス感染症について

- ①ワクチンの効能について
- ②感染第3波が収まった後、第4波を防ぐための対策は。

3. 子ども時代の充実を保障するために

- ①全国における小・中・高生の自殺過去最多について
- ②熱海市の小・中学生の自己肯定感、自己有用感は非常に高いが、これをどうみるか。以前からの傾向か。
- ③友だちと出会える楽しさ、安心して失敗できる環境を整えるためには学校に何が必要か。

質 疑 質 問 事 項

1. 副市長2人体制にした理由を質す。
2. 熱海市国土強靱化地域計画策定を前に、これまで何度も指摘している、国道135号沿いの東海岸町にある崖地の地権者と防災対策について協議はできたか。また、津波浸水リスクが高いと想定される横磯橋付近の民間施設及び崖地に隣接する公道沿いの居住者と防災対策について協議会を設ける必要があると思われるが、その予定はあるか。
3. 熱海文化の華と位置付ける芸妓衆の存続と市民小ホールを兼ねて、芸妓見番歌舞練場(見番)を通年利用できる施設として熱海市が買収するという選択肢はないか。
4. 消防署員を告訴した理由と逮捕までの時系列及び監督責任についてと今後の不祥事防止対策について質す。
5. 消防本部及び危機管理部門において、事業用ドローンと緊急時出動バイク隊を新設することで消防本部内不祥事を払拭し、デジタル化による近代化を視野に入れ、若手職員のモチベーション向上の一石二鳥を図れないか。
6. マリンスパあたまの年間維持管理費と今後の耐用年数及び、今後、民間施設や既存施設を利用することで、毎年拠出し続ける、巨額市税をコロナ禍に喘ぐ市内事業者に対する救済資金に回し、施設の休業や廃止という選択肢はないか。
7. 上宿町市有地(旧岡本ホテル跡地)の買収に関して、市内在住の鑑定士から地下埋蔵物の撤去費用等、鑑定評価額が8,570万円ではない土地を3億7,500万円で購入。さらに固定資産税、72万1,800円分を売主に譲渡したことなど、鑑定評価額の4.37倍の価格で購入し市民に損害を与えた事について国家賠償法訴訟を提訴し損害額を取り戻すつもりはあるかとのアンケート調査があるが、この内容は事実かについて質す。
8. ADさん、いらっしやい!が、これまで熱海市の基幹産業に与えた貢献度は評価するが、同じ店舗、同じ事業者が特集される例が多いことから、今後、アフターコロナに向かって、A-PLUS等も活用して店舗や事業者を広く、公平公正にメディアに露出させることは可能か。